



高齢化社会を迎え、生きがいや健康づくりのために、サークル活動や高齢者教室などに参加するお年寄りが増えていきます。仲間づくりをしたいと考えている方も参加してみませんか。

― 南区緑苑大学 ―

南区緑苑大学（高齢者教室）は、高齢者の仲間づくりや生涯学習のきっかけをつくり、仲間との触れ合いを通じて生活に生きがいと潤いを与える場として昭和49年から毎年開講しており、修了生は千七百一人にものほります。

約半年間、週に一回の講義で、陶芸や園芸、パークゴルフなどの実習のほか、調理実習を通して高齢者に望ましい食生活を学ぶなど、趣味から教養、専門的なものまで幅広く学びます。昨年度は公園の落ち葉の清掃をする地域ボランティアも体験しました。受講する皆さんは、知識や技術を身に付けるために、どの講義も真剣に、そして意欲的に取り組んでいました。

また、どの講義においても、真剣な中にも和気あいあいとした雰囲気があります。それは仲間と一緒に学んでいるという意識があるからではないでしょうか。調理実習では、慣れない作業に手間取る男性に女性の受講生がお手本を示したり、相談し合って調理をしたりする姿が見られました。また陶芸の実習では、仲間同士で「ここはこうした方がいい」とアドバイスをしたりお互いの作品を褒め合ったりして笑顔が絶えません。生涯学習を進めていくには自分の意志が肝心ですが、支え合い励まし合う仲間も必要なかもしれません。



▲陶芸に挑戦！うまくできるかな？

― 受講のきっかけは？ ―
 昨年度（第34期）の修了生、松尾俊一さんに伺いました。



▲松尾さん。「毎日が充実しています」

― 半年間受講しての感想は？ ―
 受講した友人から楽しいと聞いていたので申し込み、3回目の応募でようやく受講することができました。

― 今後、緑苑大学を受講しようと考えている方に一言 ―
 講義の内容も充実していますが、何より友達づくりの場として最適ですよ。

― 園芸が趣味なので、講義は参考になりました。 ―
 同期生との親睦を続けていき、さらにその輪を広げていきたいと思ったからです。

― 今後、緑苑大学を受講しようと考えている方に一言 ―
 講義の内容も充実していますが、何より友達づくりの場として最適ですよ。